



代表取締役社長 都木 謙二 (たかぎ けんじ)

Profile

1965年9月生まれ。55歳。高校卒業後、自分が一生打ち込める仕事を探し転職を15回繰り返した末に起業することを決心。2000年7月に創業し、2004年4月に法人化を果たす。自他ともに認める仕事人間。

TSR：企業コード 27-481638-5 所在地：〒370-0073 群馬県高崎市緑町4-5-14 アイオンズビル2F

TEL：027-329-6070 URL：https://capitalwoods-plus.jp

事業内容：仮設資材のレンタル、地盤調査、住宅設備機器・総合建設資材の販売、発泡ウレタン断熱工事、産業廃棄物収集運搬、解体工事

一問一答

働く上で1番大切にしていることは？

常に笑顔で、お客様と社員への感謝の気持ちを忘れずに、謙虚な心で仕事をする事。

御社のNo.1は？

仮設資材のレンタルから現場の産業廃棄物の回収までをワンストップで対応できること。

新人時代の御自身に一言

自分の我を押し通すのもほどほどに、先輩や上司の意見を素直に聞き入れる度量をつけなさい。

「笑顔」と「感謝」の気持ちで飛躍し続ける企業に

笑顔と熱意が人をつくる

2004年の設立以来、弊社は「笑顔と熱意が人をつくり、目標が人を成長させ、夢が人を支えます」を経営理念とし、社員全員で心をひとつにして歩んでまいりました。

弊社は仮設資材のレンタルをはじめ、住宅設備機器及び総合建設資材の販売や地盤調査など幅広く事業を展開しています。仮設資材のレンタル事業は、仮設トイレやガードフェンスから敷板パネルなどの養生アイテム、保安ボックスなどの環境整備アイテムまで施主様や近隣住民の皆様、現場の作業員に配慮したアイテムを多数用意しています。仮設資材のレンタルは設立当初からスタートした事業でもあり、まさに弊社の原点です。

建設現場における確認看板やフェンスに社名やキャラクターをデザインするサービスを手掛け、仮設を通じてアピールできることで中小工務店から高い評価を得ています。

住宅設備機器販売事業は、水回り(キッチン・お風呂・トイレ・洗面台)、建具・収納・床材、給湯・IH・エコキュート、外回り(外壁・屋根・サッシ)、照明・換気といった住宅設備全般を幅広く取り扱っています。

ワンストップの事業体制が強み

地盤調査事業では、不同沈下の危険性を地盤調査によって得られた数値データのみでは判断できない中、立地条件・周辺環境・土質なども踏まえ、多方面からの調査を行い、各調査データを総合的に解析して、できるだけ自然の地盤を活かした方法で過剰な工事の削減を目指し、地盤保証までの安心を提供しています。



みんな笑顔で仕事ができる企業であるために、人事評価制度の見直しなど、弊社の将来を担う若手社員たちが率先して働き方改革にも取り組んでいます。活気ある、明るい社風です。

東日本大震災を踏まえ、住宅性能表示制度において2015年4月より、液状化に関する情報提供を義務付けられた中、地盤調査は弊社の成長を牽引する事業へ成長していくものと確信しています。

その他、期待しているのが発泡ウレタン断熱工事事業です。現場発泡ウレタンフォームという新しい断熱材を使用することで、断熱・気密性が高く施工も短期間で済むというのが特長です。これらに産業廃棄物収集運搬と増改築解体工事事業を加えた5つが主な事業です。地盤調査からスタートし、仮設資材のレンタル、発泡ウレタン断熱工事、現場への商品納品から産業廃棄物の回収までをワンストップで対応できるのが弊社の強みです。

自分で描くキャリアアッププラン

これら5つの事業はすべて内製化し、個別の事業部を設けて対応しています。ひとつの事業でスキルを習得した人が、

他事業に興味を持ちスキルアップを目指したいときは、優先的に異動ができます。ひとつの事を究めるスペシャリストの道や、複数の技術を身につけるゼネラリストの道を自分のスキルやライフスタイルなどに応じて選択できるのが弊社の魅力です。

現在、弊社の売り上げは住宅設備機器等が32%、仮設資材のレンタルが27%、地盤調査が23%、他2つの事業部が18%の割合で、コロナ禍においても利益率はアップしています。これに満足することなく、今後も事業部を増やすことでリスクヘッジに努め、如何なる不況や時代の変化にも対応でき、従業員が笑顔で仕事を続けられる企業でありたいと考えています。私自身が「もっといいサービスを」「現状を改善したい」という信念のもと転職を繰り返した末に起業したという経緯があるので、好奇心旺盛でチャレンジ精神がある方は大歓迎です。